レ・クレドール ジャパン会報誌 “キー・ニュース”

Les Clefs d’Or Japan

Key News

2024年８月　第68号

発行：　今泉愛子

編集：嵯峨崎のぞみ 米谷紗央里　増田悟

Website : lesclefsdorjapan.com　Les Clefs d’Or Japan　lesclefsdorjapan

雅緑株式会社主催　淡路島視察

文：嵯峨崎 のぞみ

8月7日に、雅緑株式会社様主催の淡路島視察が行われ、コンシェルジュ8名、ガイド7名、雅緑の社長である和田様を含む計17名で淡路市を訪問いたしました。新神戸駅に朝集合し、バスにて淡路島の観光スポット7か所を訪れました。

最初に、全福寺水御堂を訪れました。平安時代に創建されたとされるこのお寺は、建築家・安藤忠雄氏の手によってリニューアルされ、斬新な建物へと生まれ変わりました。コンクリートで造られたこの建物は、地上階に蓮池が広がり、階段を降りると本堂が現れるというモダンな構造が特徴で海外からの訪問客も多いと伺いました。全福寺を視察後、車で15分ほど移動し、淡路夢舞台に向かいました。こちらも安藤忠雄氏の設計によるもので、淡路島の山を切り崩して作られたその土砂は、関西空港の埋立地に利用されたそうです。安藤氏は、人間が破壊した自然を再生し、人と自然が1000年共に生きられる場所を目指して手掛けられたとのことです。コンクリートと光、そして花々が美しく咲き誇る、素晴らしい場所でした。

淡路夢舞台の後は、プール、レストラン、サイクリングショップなどが併設されたお洒落な施設アクアイグニスに移動してランチを頂きました。オーシャンビューのインフィニティプールは人気があるそうです。

ランチ後は、福良エリアに移動し、道の駅福良に立ち寄った後、1番渦潮が発生する13時半ごろに「うずしおクルーズ」に乗船しました。うずしおクルーズの石川社長もいらっしゃり、VIP特別室に案内していただきました。さらに、出港前には特別に操縦室も見学させていただきました。贅沢な特別室でのおもてなしを感じながらクルーズを楽しみ、ポイントに到着すると、VIP専用デッキから迫力満点の渦潮を鑑賞しました。VIP特別室は、2名から貸し切りが可能とのことです。

港から徒歩で、500年の歴史を誇り、国指定重要無形文化財に指定された人形浄瑠璃の公演を行っている淡路人形座に向かいました。この日は本来定休日でしたが、特別に中に入れていただき、バックステージツアーや映像で人形浄瑠璃の魅力を堪能しました。貴重な人形を間近で見ることができ、その迫力に圧倒されました。夏休み期間中は、子供たちにも分かりやすい演目を上演しており、子供でも楽しめるように工夫されていました。また、海外公演も頻繁に行っており、特にフランスでは人気が高いそうです。海外で上演する際には字幕をつけているとのことでした。趣のある淡路人形座が、これからも大切な伝統文化を継承していくことを心から願っています。

続いて、アニメ、テクノロジー、そして自然が融合した広大な敷地のテーマパーク「ニジゲンノモリ」を訪れました。園内では、巨大なゴジラに向かって進むジップラインや、「ドラゴンクエスト」、「SPY×FAMILY」、「NARUTO」等人気コンテンツのアトラクションを楽しめます。私たちは、施設内の宿泊施設「グランドシャリオ北斗七星135」を見学しました。こちらの施設は、テーマごとにデザインされたコテージが並んでおり、その中でも特に人気の高い「クレヨンしんちゃん」と「ハローキティ」の部屋をも見せていただきました。広さ75平米の広々としたお部屋には、子ども心をくすぐるような装飾が施されており、訪れる人々にとって魅力的な空間となっていました。

最後に、「禅坊靖寧」を訪れました。こちらは、ニジゲンノモリと同様にパソナグループが手がけた禅リトリート施設で、東経135°に位置しており、パワースポットとしても知られています。坂茂氏が設計した木造建築の施設は非常に素晴らしく、心身ともに整えることができる場所です。宿泊はもちろん、日帰りでも利用が可能で、空中道場での禅体験や、体に優しい食事を楽しむことができます。大自然に囲まれた環境の中で、空中道場で虫の声を聞きながら、非常にリラックスできる時間を過ごしました。
地元の観光協会や各施設の皆様の温かいご協力により、１日で多くの淡路島の魅力に触れることができ、非常に有意義な視察となりました。今後多くの方々に淡路島の素晴らしさを伝えていきたいと思います。改めて、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

納涼会

文：橋谷　舞
8月20日の19時より銀座にある鉄板処めぐろにて、アフィリエイト7名・メンバー10名が参加し納涼会を開催しました。
鉄板処めぐろは、アフィリエイトである株式会社フェニックス・エンターテイメント・ツアーズの手がけるレストランの一つです。鉄板カウンターとテーブル席のある店内は、銀座という高級店の多いエリアにありますが、活気のある、肩肘張らずに楽しむことができる雰囲気です。

お店から乾杯のシャンパンをご提供いただき、プレジデントの今泉の挨拶で納涼会がスタートとなりました。この日は、人気メニューで構成されたコース料理をいただきました。例年に比べて小規模での開催となった分、参加者同士が、まんべんなくより深く交流を図ることができました。
お食事の終わりにはお店からのサプライズで、レ・クレドールジャパンのロゴを描いた素敵なプレートがお披露目されました。
粋でおもてなしの心が詰まった素敵なサプライズに、参加者一同感動し、心温まる時間となりました。
たくさんのお客様をお迎えしたお盆期間が終わり、気の置けない仲間たちとゆっくりと語らいながら過ごす時間のありがたさと大切さを実感する会となりました。

Getting to know our members!

コンラッド東京
チーフコンシェルジュ
野武　宏仁

コンシェルジュ歴　２０年
レ・クレドール歴　１０年６か月

ホテルのハイライト

東京湾のウォーターフロント・汐留に位置するコンラッド東京は、窓からは浜離宮庭園、東京湾やレインボーブリッジの絶景を一望していただけます。銀座へも徒歩圏内、明治神宮や浅草、六本木などの観光・ショッピングエリアへもアクセスが便利です。和とモダンデザインの融合をコンセプトにしており、特に、ロビーに飾られた壁画「人よ」は、ホテルのハート(=心)と呼ばれ、日々お客様を優しくお迎えしています。

休日の過ごし方

休日は、車を運転したり、息子と遊んで過ごしています。車を運転しているときは、もちろん運転に集中しているのですが、その中で考えごとをしたり、なにか良いアイデアが生まれたりすることもあり、私にとってとてもたいせつな時間です。また、息子がロサンゼルスドジャースの大谷翔平選手の大ファンで、野球をすることが大好きなので、私は野球経験がないのですが、一緒にキャッチボールをしたり、彼のバッティングに付き合って遊んでいます。

お気に入りのの場所

私のとっておきの場所は、軽井沢です。学生時代の夏休みに、友人とホテルのアルバイトで約2か月間を軽井沢で過ごしました。かつて私がアルバイトしていたホテルは、今ではヒルトングループの一員となり、「旧軽井沢KIKYOキュリオ・コレクションbyヒルトン」として生まれ変わりました。頻繁に訪れることはできないものの、宿泊をした際は、学生時代の懐かしい思い出と、新しい軽井沢を満喫し、リラックスした時間を過ごしています。

お気に入りのレストラン

埼玉・川越にあるCOEDO BREWERY THE RESTAURANTです。その名の通り、COEDOビールの醸造所併設レストランです。併設のブルワリーから直送した作りたてのビールをはじめに、全てのCOEDOビールを楽しめます。ビールを飲まない方でも、中華料理をベースにしたフードメニューは、地域の魅力ある食材とCOEDOのルーツであるオーガニックの野菜を取り入れたたくさんのラインナップがあります。私のおすすめは、「担々麺」です。辛さを自分の好みに調節できる担々麺は、芳醇なゴマの香りが絶妙で、毎週１回は食べていた私のベスト担々麺です。

定例会

7月の定例会は、紫翠　ラグジュアリーコレクションホテル奈良にて開催されました。

・東武鉄道株式会社様より、スペーシアXで行く日光視察のお声がけを頂き9月24日に開催されます。

・9月10日にザ・リョカンコレクション様との勉強・交流会の開催が決定致しました。今年最後の交流会になります。

・開業30周年を迎えたパークハイアット東京が全面改修工事のため休業に入り、その間メンバーのエイドリアン・ファウト氏はハイアットセントリック銀座東京のチーフコンシェルジュとして勤務するとの報告がありました。

・6月の定例会でディスカッションをした今後のCSR活動についてまとめが共有されました。

・1月のセミナーの内容についてメンバーでブレインストーミングしました。

・第2部では、紫翠ラグジュアリーコレクションホテル奈良、ホテル館内案内して頂き素晴らしい施設を拝見しました。

また、奈良の墨工芸錦光園の七代目で墨匠でもある長野睦様をお迎えし、奈良墨の歴史と現状についてお話を伺った後に、実際に墨つくり体験と、にぎり墨体験をさせて頂きました。世界にひとつだけの自分の手で作ったオリジナルにぎり墨の出来上がりが楽しみです。とても貴重な経験となりました。

８月の定例会は、東京国際空港(羽田)第3 ターミナル TIAT SKY HALLにて開催されました。

・2025年1月の合同セミナーのアップデートを共有いたしました。

・CSR活動として、アプリを使用して歩いたり走ったりした距離に応じて指定の支援団体に寄付をするチャリティマイルズを使用することに決定。定例会参加者全員の登録をいたしました。皆さんたくさん歩いてマイルを貯めましょう！

・羽田未来総合研究所 専務取締役執行役員 河邊徹也様、株式会社クリル・プリヴェの髙野様をお迎えし、9月に湯河原で開催された特別な本物の日本を知る歌舞伎ツアーをご紹介いただきました。また歌舞伎役者の中村橋之助様、日本舞踊家の藤間直三様とオンラインで繋ぎ、熱いメッセージをいただきました。